

ウポポイ
NATIONAL AINU MUSEUM and PARK
民族共生象徴空間令和4年7月25日
室蘭開発建設部 広報官

報道機関各位

生活道路における可搬式ハンプの試験設置について

～北海道開発局として3例目となる試験設置を行います～

抜け道として利用する車両が登校児童の横を速い速度で通過する事が交通安全上の課題となっている豊浦小学校の通学路において、豊浦町と室蘭開発建設部が連携して現地の確認及び対策実施箇所について検討し、速度抑制対策として可搬式ハンプ※1の試験設置を行う事になりました。

記

設置期間：令和4年7月28日（木）～令和4年10月25日（火）

場所：豊浦町字東雲町69番地（路線名：豊浦中学校線）

（詳細は別添－1参照願います）

その他：設置期間については予定であり、天候等の状況によっては前後する可能性がございます。

室蘭開発建設部ではビックデータを用いた分析結果の提供や可搬式ハンプの貸し出しを行い生活道路の交通安全対策を支援しており、分析結果については「ゾーン30プラス」※2の推進のため活用していきます。

※1 ハンプとは、車両への注意喚起や走行速度を低減させることを目的に道路の路面に設けられた凸状の部分のことです。尚、今回試験設置するのは設置・撤去が可能な据え置き型のゴム製の可搬式ハンプです。

※2 ゾーン30プラスとは、生活道路における人優先の安全・安心な通行空間の整備の更なる推進を図るため、最高速度30km/hの区域規制「ゾーン30」とハンプ等物理的デバイスとの適切な組合せにより交通安全の向上を図ろうとする区域

【問合せ先】国土交通省 北海道開発局 室蘭開発建設部 道路計画課

課長 神馬 強志 電話 0143-25-7046(ダイヤルイン)

課長補佐 芳賀 寛之 電話 0143-25-7046(ダイヤルイン)

室蘭開発建設部ホームページ <https://www.hkd.mlit.go.jp/mr/>

公式 Twitter アカウント @mlit_hkd_mr





<ハンプとは>

交通安全対策のために、道路の路面に設けられた凸状の部分のことです。通過する車両を一時的に押し上げるもので、高い速度で通過する車のドライバーに不快感を与えることで減速を促す構造であるため、事前にこれを見たドライバーが速度を落とすことをねらっています。

【参考】可搬式ハンプ



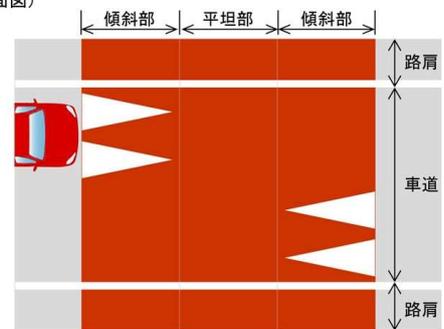
室蘭開発建設部では仮設用として設置・撤去が可能な据え置き型のゴム製の可搬式ハンプの貸し出しを行っております。

<ハンプ紹介動画>

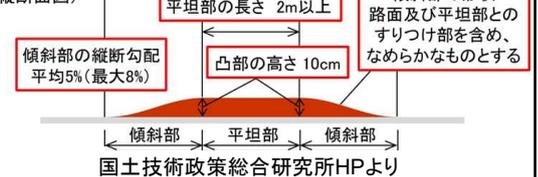


国土技術政策総合研究所

(平面図)



(縦断面図)



<関係情報はこちらへ>

■生活道路の交通安全対策に関するポータルサイト

<http://www.mlit.go.jp/road/road/traffic/sesaku/anzen.html>



【問合せ先】

- ・「生活道路の交通安全対策」 : 室蘭開発建設部 道路計画課 (TEL:0143-25-7046) 内線371
- ・「可搬式ハンプ」について
- ・「現地試験設置」について : 豊浦町 地方創生推進室 交通防災係 (TEL:0142-83-1417)